



濃度計量証明書

証明番号: KC10742301DA

発行年月日: 平成30年3月23日

千葉県長 熊谷 俊人 様

株式会社 環境管理センター
〒193-0831 東京都八王子市下恩方町三丁目7番23号東関東技術センター
〒266-0031 千葉県千葉市緑区のみ野5丁目44番3

TEL 043-300-8300 FAX 043-300-3312

計量証明事業登録番号: 千葉県知事登録第504号

計量管理者 (環境計量士)

氏名 (登録番号 第6362号) 小関喜蔵

御依頼のありました、試料についての計量結果を次の通り証明します。

測定対象: 千葉県千葉市緑区平川町1020番1

試料名称	観測井戸No. 1	試料種別	水質	
採取年月日及び時間	平成30年3月12日 14:00			
試料採取者	当事業所採取	-	-	
【特記事項】				
計量の対象	計量結果	単位	計量方法	定量下限値
水素イオン濃度 (pH) (測定時水温: °C)	6.6 (20.2)	pH	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法	-
生物化学的酸素要求量(BOD)	1.4	mg/L	JIS K 0102 21及び32.3 隔膜電極法(酸素換算)	0.5
化学的酸素要求量 (COD)	3.5	mg/L	JIS K 0102 17 100°Cにおける過マンガン酸カリム酸化法(酸素換算)	0.5
塩化物イオン	17.9	mg/L	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法(Cl換算)	0.1
※ 電気伝導率	196	mS/m	JIS K 0102 13 電極法(25°C換算)	0.1
カドミウム	<0.0005	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0102 55.4) ICP質量分析法(Cd換算)	0.0005
全シアン	<0.1	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0102 38.1.2及び38.3) 4-ヒドロキシベンゾイル酸-ヒドロキシニトロ吸光度法(CN換算)	0.1
鉛	0.001	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0102 54.4) ICP質量分析法(Pb換算)	0.001
六価クロム	<0.005	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0102 65.2.1) ジフェニルピリゾール吸光度法(CrVI換算)	0.005
砒素	<0.001	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0102 61.4) ICP質量分析法(As換算)	0.001
総水銀	<0.0005	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(昭和46年環告第59号付表1) 還元気化原子吸光度法(Hg換算)	0.0005
アルキル水銀	<0.0005	^{H01} mg/L	平成9年環境庁告示第10号(昭和46年環告第59号付表2) L-メチル抽出ガススクリーン法(ECD)法(Hg換算)	0.0005
P C B	<0.0005	^{H01} mg/L	平成9年環境庁告示第10号(昭和46年環告第59号付表3) ガススクリーン法(ECD)法(係数法)	0.0005
クロロエチレン (別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー)	<0.0002	mg/L	平成9年環境庁告示第10号付表第2 ヘッドスペースガススクリーン法質量分析法	0.0002
ジクロロメタン	<0.002	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) ヘッドスペースガススクリーン法質量分析法	0.002
四塩化炭素	<0.0002	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) ヘッドスペースガススクリーン法質量分析法	0.0002
1, 2-ジクロロエタン	<0.0004	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) ヘッドスペースガススクリーン法質量分析法	0.0004
1, 1-ジクロロエチレン	<0.002	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) ヘッドスペースガススクリーン法質量分析法	0.002
1, 2-ジクロロエチレン	<0.004	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) ヘッドスペースガススクリーン法質量分析法(気体と液体の合計値)	0.004
1, 1, 1-トリクロロエタン	<0.0005	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) ヘッドスペースガススクリーン法質量分析法	0.0005
1, 1, 2-トリクロロエタン	<0.0006	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) ヘッドスペースガススクリーン法質量分析法	0.0006
トリクロロエチレン	<0.001	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) ヘッドスペースガススクリーン法質量分析法	0.001
テトラクロロエチレン	<0.0005	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) ヘッドスペースガススクリーン法質量分析法	0.0005
1, 3-ジクロロプロペン	<0.0002	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) ヘッドスペースガススクリーン法質量分析法	0.0002
ベンゼン	<0.001	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) ヘッドスペースガススクリーン法質量分析法	0.001
【備考】 ※印は計量法第107条の計量証明対象外です。 計量完了年月日: 平成30年3月22日				
(測定機関注) 報告値の右上にアルファベットの表記のあるものは、当事業所委託先の下記機関が分析しました。 H01: 当社 技術センター(東京都八王子市下恩方町323番地1号)東京都第485号				

この計量証明書は計量法第110条の2第1項に基づくものです。この証明書の一部分のみを複製し証明書として用いることはできません。

株式会社環境管理センター



濃度計量証明書

証明番号：KC10742401DA

発行年月日：平成30年3月23日

千葉市長 熊谷 俊人 様

件名：行政代執行事業地における生活環境モニタリング業務委託

株式会社 環境管理センター
 〒193-0832 東京都八王子市下恩方町三丁目7番23号
 東関東技術センター
 〒266-0031 千葉県千葉市緑区佐野5丁目44番3
 TEL 043-300-3700 FAX 043-300-3312
 計量証明事業登録番号：千葉県知事登録第504号
 計量管理者（環境計量士）
 氏名（登録番号 第6362号） 小関喜蔵

御依頼のありました、試料についての計量結果を次の通り証明します。

測定対象：千葉県千葉市緑区平川町1020番1

試料名称	観測井戸No.2	試料種別	水質	
採取年月日及び時間	平成30年3月12日 11:30			
試料採取者	当事業所採取	-	-	
【特記事項】				
計量の対象	計量結果	単位	計量方法	定量下限値
水素イオン濃度 (pH) (測定時水温:℃)	6.4 (20.1)	pH	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法	-
生物学的酸素要求量(BOD)	0.8	mg/L	JIS K 0102 21及び32.3 隔膜電極法(酸素換算)	0.5
化学的酸素要求量 (COD)	1.4	mg/L	JIS K 0102 17 100℃における過マンガン酸カリム酸化法(酸素換算)	0.5
塩化物イオン	6.8	mg/L	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法(Cl換算)	0.1
* 電気伝導率	63.0	mS/m	JIS K 0102 13 電極法(25℃換算)	0.1
カドミウム	<0.0005	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0102 55.4) ICP質量分析法(Cd換算)	0.0005
全シアン	<0.1	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0102 38.1.2及び38.3) 4-ヒドロキシカルボニル酸-ヒドロキシド吸光度法(CN換算)	0.1
鉛	0.001	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0102 54.4) ICP質量分析法(Pb換算)	0.001
六価クロム	<0.005	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0102 65.2.1) ジフェニルピリジド吸光度法(CrVI換算)	0.005
砒素	<0.001	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0102 61.4) ICP質量分析法(As換算)	0.001
総水銀	<0.0005	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(昭和46年環告第59号付表1) 還元気化原子吸光度法(Hg換算)	0.0005
アルキル水銀	<0.0005	H01 mg/L	平成9年環境庁告示第10号(昭和46年環告第59号付表2) L-メチル抽出カラムクロマトグラフ法(ECD)法(Hg換算)	0.0005
P C B	<0.0005	H01 mg/L	平成9年環境庁告示第10号(昭和46年環告第59号付表3) カラムクロマトグラフ法(ECD)法(係数法)	0.0005
クロロエチレン(別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー)	<0.0002	mg/L	平成9年環境庁告示第10号付表第2 ヘッドスペースカラムクロマトグラフ質量分析法	0.0002
ジクロロメタン	<0.002	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) ヘッドスペースカラムクロマトグラフ質量分析法	0.002
四塩化炭素	<0.0002	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) ヘッドスペースカラムクロマトグラフ質量分析法	0.0002
1, 2-ジクロロエタン	<0.0004	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) ヘッドスペースカラムクロマトグラフ質量分析法	0.0004
1, 1-ジクロロエチレン	<0.002	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) ヘッドスペースカラムクロマトグラフ質量分析法	0.002
1, 2-ジクロロエチレン	<0.004	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) ヘッドスペースカラムクロマトグラフ質量分析法(気体と液体の合計値)	0.004
1, 1, 1-トリクロロエタン	<0.0005	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) ヘッドスペースカラムクロマトグラフ質量分析法	0.0005
1, 1, 2-トリクロロエタン	<0.0006	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) ヘッドスペースカラムクロマトグラフ質量分析法	0.0006
トリクロロエチレン	<0.001	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) ヘッドスペースカラムクロマトグラフ質量分析法	0.001
テトラクロロエチレン	<0.0005	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) ヘッドスペースカラムクロマトグラフ質量分析法	0.0005
1, 3-ジクロロプロペン	<0.0002	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) ヘッドスペースカラムクロマトグラフ質量分析法	0.0002
ベンゼン	<0.001	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) ヘッドスペースカラムクロマトグラフ質量分析法	0.001
【備考】 ※印は計量法第107条の計量証明対象外です。 計量完了年月日：平成30年3月22日				
(測定機関注) 報告値の右上にアルファベットの表記のあるものは、当事業所委託先の下記機関が分析しました。 H01：当社 技術センター(東京都八王子市下恩方町323番地1号)東京都第485号				



濃度計量証明書

証明書番号: KC10742501DA

発行年月日: 平成30年3月23日

千葉県長 熊谷 俊人 様

件名: 行政代執行事業地における生活環境モニタリング業務委託

株式会社 環境管理センター
 〒193-0832 東京都八王子市下恩方町7番23号
 東関東技術センター
 〒266-0031 千葉県千葉市緑区平川町5丁目44番3
 TEL 043-300-3300 FAX 043-800-3312
 計量証明事業登録番号 千葉県知事登録第504号
 計量管理者 (環境計量士)
 氏名 (登録番号 第6362号) 小関喜博

御依頼のありました、試料についての計量結果を次の通り証明します。

測定対象: 千葉県千葉市緑区平川町1020番1

試料名称	観測井戸No.3		試料種別	水質
採取年月日及び時間	平成30年3月12日 12:55			
試料採取者	当事業所採取		-	-
【特記事項】				
計量の対象	計量結果	単位	計量方法	定量下限値
水素イオン濃度 (pH) (測定時水温:℃)	6.5 (20.1)	pH	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法	-
生物学的酸素要求量(BOD)	<0.5	mg/L	JIS K 0102 21及び32.3 隔膜電極法(酸素換算)	0.5
化学的酸素要求量 (COD)	0.8	mg/L	JIS K 0102 17 100℃における過マンガン酸カリウム酸化法(酸素換算)	0.5
塩化物イオン	8.7	mg/L	JIS K 0102 35.3 イオクロム法(Cl換算)	0.1
* 電気伝導率	42.6	mS/m	JIS K 0102 13 電極法(25℃換算)	0.1
カドミウム	<0.0005	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0102 55.4) ICP質量分析法(Cd換算)	0.0005
全シアン	<0.1	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0102 38.1.2及び38.3) 4-ヒ°リジンカルボン酸-ヒ°ラ°D吸光度法(CN換算)	0.1
鉛	0.002	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0102 54.4) ICP質量分析法(Pb換算)	0.001
六価クロム	<0.005	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0102 65.2.1) ジ°フェニルピ°D吸光度法(CrVI換算)	0.005
砒素	<0.001	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0102 61.4) ICP質量分析法(As換算)	0.001
総水銀	<0.0005	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(昭和46年環告第59号付表1) 還元気化原子吸光度法(Hg換算)	0.0005
アルキル水銀	<0.0005	H01 mg/L	平成9年環境庁告示第10号(昭和46年環告第59号付表2) L-メチル抽出カ°スクロム法(ECD)法(Hg換算)	0.0005
P C B	<0.0005	H01 mg/L	平成9年環境庁告示第10号(昭和46年環告第59号付表3) カ°スクロム法(ECD)法(係数法)	0.0005
クロロエチレン(別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー)	<0.0002	mg/L	平成9年環境庁告示第10号付表第2 A°D°S°-S°カ°スクロム法質量分析法	0.0002
ジクロロメタン	<0.002	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) A°D°S°-S°カ°スクロム法質量分析法	0.002
四塩化炭素	<0.0002	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) A°D°S°-S°カ°スクロム法質量分析法	0.0002
1, 2-ジクロロエタン	<0.0004	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) A°D°S°-S°カ°スクロム法質量分析法	0.0004
1, 1-ジクロロエチレン	<0.002	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) A°D°S°-S°カ°スクロム法質量分析法	0.002
1, 2-ジクロロエチレン	<0.004	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) A°D°S°-S°カ°スクロム法質量分析法(気体と液体の合計値)	0.004
1, 1, 1-トリクロロエタン	<0.0005	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) A°D°S°-S°カ°スクロム法質量分析法	0.0005
1, 1, 2-トリクロロエタン	<0.0006	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) A°D°S°-S°カ°スクロム法質量分析法	0.0006
トリクロロエチレン	<0.001	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) A°D°S°-S°カ°スクロム法質量分析法	0.001
テトラクロロエチレン	<0.0005	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) A°D°S°-S°カ°スクロム法質量分析法	0.0005
1, 3-ジクロロプロペン	<0.0002	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) A°D°S°-S°カ°スクロム法質量分析法	0.0002
ベンゼン	<0.001	mg/L	平成9年環境庁告示第10号(JIS K 0125 5.2.1) A°D°S°-S°カ°スクロム法質量分析法	0.001

【備考】

※印は計量法第107条の計量証明対象外です。


計量完了年月日: 平成30年3月22日

(測定機関注) 報告値の右上にアルファベットの表記のあるものは、当事業所委託先の下記機関が分析しました。

H01: 当社 技術センター(東京都八王子市下恩方町323番地1号)東京都第485号

依頼番号: 107492

水分量 測定記録

計算チェック	測定者
	宮川・杉山

顧客名	千葉市長 熊谷 俊人 様
測定場所	千葉県千葉市緑区平川町1020番1
測定施設	ガス抜き管孔内ガス No.1
測定年月日	平成30年3月12日
測定方法	JIS Z 8808 吸湿管法


$$X_w = \frac{\frac{22.41}{18.02} \times M \times 100}{V \times \frac{273.15}{273.15 + \theta_m} \times \frac{P_a + P_m}{101.32} + \frac{22.41}{18.02} \times M}$$

*乾式ガスメーター使用

測定回数	2 回		(1)	(2)
測定時刻			12:48 ~ 12:53	12:53 ~ 12:58
吸引ガス量	V	L	5.0	5.0
ガスメータ温度	θ_m	°C	24.0	24.0
飽和水蒸気圧	Pv	kPa	2.9858	2.9858
ガスメータゲージ圧	Pm	kPa	0.02	0.02
大気圧	Pa	kPa	102.1	102.1
採取前吸湿管重量	M1	g	237.51	255.19
採取後吸湿管重量	M2	g	237.56	255.24
吸湿水分重量	M	g	0.05	0.05
水分量	Xw	%	1.324	1.324
平均水分量	Xw	%	1.3	(1.324)

依頼番号： 107493

水分量 測定記録

計算チェック	測定者
	宮川・杉山

顧客名	千葉市長 熊谷 俊人 様
測定場所	千葉県千葉市緑区平川町1020番1
測定施設	ガス抜き管孔内ガス No.2
測定年月日	平成30年3月12日
測定方法	JIS Z 8808 吸湿管法


$$X_w = \frac{\frac{22.41}{18.02} \times M \times 100}{V \times \frac{273.15}{273.15 + \theta_m} \times \frac{P_a + P_m}{101.32} + \frac{22.41}{18.02} \times M}$$

*乾式ガスメーター使用

測定回数	2 回		(1)	(2)
			11:57 ~ 12:02	12:02 ~ 12:07
吸引ガス量	V	L	5.0	5.0
ガスメータ温度	θ_m	°C	24.0	24.0
飽和水蒸気圧	P_v	kPa	2.9858	2.9858
ガスメータゲージ圧	P_m	kPa	0.02	0.02
大気圧	P_a	kPa	102.1	102.1
採取前吸湿管重量	M1	g	237.44	255.13
採取後吸湿管重量	M2	g	237.51	255.19
吸湿水分重量	M	g	0.07	0.06
水分量	X_w	%	1.844	1.585
平均水分量	X_w	%	1.7	(1.714)

依頼番号： 107494

水分量 測定記録

計算チェック	測定者
	宮川・杉山

顧客名	千葉市長 熊谷 俊人 様
測定場所	千葉県千葉市緑区平川町1020番1
測定施設	ガス抜き管孔内ガス No.3
測定年月日	平成30年3月12日
測定方法	JIS Z 8808 吸湿管法

$$X_w = \frac{\frac{22.41}{18.02} \times M \times 100}{V \times \frac{273.15}{273.15 + \theta_m} \times \frac{P_a + P_m}{101.32} + \frac{22.41}{18.02} \times M}$$

*乾式ガスメーター使用

測定回数	2 回		(1)	(2)
測定時刻			11:04 ~ 11:09	11:09 ~ 11:14
吸引ガス量	V	L	5.0	5.0
ガスメータ温度	θ_m	°C	17.0	17.0
飽和水蒸気圧	Pv	kPa	1.9383	1.9383
ガスメータゲージ圧	Pm	kPa	0.02	0.02
大気圧	Pa	kPa	102.1	102.1
採取前吸湿管重量	M1	g	237.36	255.04
採取後吸湿管重量	M2	g	237.44	255.13
吸湿水分重量	M	g	0.08	0.09
水分量	Xw	%	2.053	2.304
平均水分量	Xw	%	2.2	(2.178)

三 点 比 較 式 に お い 袋 法 測 定 記 録

依頼番号 : 107489

顧客名 : 千葉市長 熊谷 俊人 様
測定対象: 千葉県千葉市緑区平川町1020番1
試料名称: ガス抜き管孔内ガス No.1

採取年月日: 平成30年3月12日

判定試験
実施年月日: 平成30年3月13日

臭 質 : 腐敗様臭

臭気指数測定結果: 26

測定方法: 平成7年環境庁告示第63号臭気指数及び臭気排出強度の算定の方法(排出口試料の方法)

注入量[mL]	30	10	3							
希釈倍率	100	300	1000						嗅覚閾値	
対数値	2.00	2.48	3.00							
パネルA	○	×							2.24	
パネルB	○	○	×						2.74	
パネルC	○	○	×						2.74	
パネルD	○	○	○						最大値カット	
パネルE	○	×							最小値カット	
パネルF	○	○	×						2.74	
									平均閾値 (X)	2.62

- ・臭気指数(Y) = 10 × X
- ・臭気指数測定結果: 10 × 2.62 = 26.2 ≒ 26

オペレータ	計算チェック
秦 (の)	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;"> 読 18.3.23 部 </div>

三 点 比 較 式 に お い 袋 法 測 定 記 録

依頼番号 : 107490

顧客名 : 千葉市長 熊谷 俊人 様
測定対象: 千葉県千葉市緑区平川町1020番1
試料名称: ガス抜き管孔内ガス No.2

採取年月日: 平成30年3月12日

判定試験
実施年月日: 平成30年3月13日

臭 質 : 腐敗様臭


臭気指数測定結果: 21

測定方法: 平成7年環境庁告示第63号臭気指数及び臭気排出強度の算定の方法(排出口試料の方法)

注入量[mL]	100	30	10	3						
希釈倍率	30	100	300	1000					嗅覚閾値	
対数値	1.48	2.00	2.48	3.00						
パネルA	○	×							最小値カット	
パネルB	○	○	○	×					最大値カット	
パネルC	○	×							1.74	
パネルD	○	○	×						2.24	
パネルE	○	×							1.74	
パネルF	○	○	○	×					2.74	
									平均閾値(X)	2.12

・臭気指数(Y) = 10 × X

・臭気指数測定結果: 10 × 2.12 = 21.2 ≒ 21

オペレータ	計算チェック
秦(の)	

三 点 比 較 式 に お い 袋 法 測 定 記 録

依頼番号 : 107491

顧客名 : 千葉市長 熊谷 俊人 様
測定対象: 千葉県千葉市緑区平川町1020番1
試料名称: ガス抜き管孔内ガス No.3

採取年月日: 平成30年3月12日

判定試験
実施年月日: 平成30年3月13日


臭 質 : 腐敗様臭

臭気指数測定結果: 32

測定方法 : 平成7年環境庁告示第63号臭気指数及び臭気排出強度の算定の方法(排出口試料の方法)

注入量[mL]	10	3	1						
希釈倍率	300	1000	3000					嗅覚閾値	
対数値	2.48	3.00	3.48						
パネルA	○	○	×					最大値カット	
パネルB	○	○	×					最小値カット	
パネルC	○	○	×					3.24	
パネルD	○	○	×					3.24	
パネルE	○	○	×					3.24	
パネルF	○	○	×					3.24	
								平均閾値 (X)	3.24

- 臭気指数(Y) = 10 × X
- 臭気指数測定結果: 10 × 3.24 = 32.4 ÷ 32

オペレータ	計算チェック
秦 (の)	

三 点 比 較 式 に お い 袋 法 測 定 記 録

依頼番号 : 107495

顧客名 : 千葉市長 熊谷 俊人 様
 測定対象 : 千葉県千葉市緑区平川町1020番1
 試料名称 : 敷地境界 (風上)

採取年月日 : 平成30年3月12日
 判定試験
 実施年月日 : 平成30年3月13日

臭 質 : 判別不能

臭気指数測定結果: **10未満**

測定方法 : 平成7年環境庁告示第63号臭気指数及び臭気排出強度の算定の方法(環境試料の方法)

注入量 [mL]	300				30		
希釈倍率 (M)	10				100		
パネルA	○	×	○				
パネルB	×	×	×				
パネルC	×	○	×				
パネルD	×	○	○				
パネルE	○	○	○				
パネルF	○	○	×				
平均正解率	$r1 = \frac{10}{18} = 0.56$			$r0 = \frac{\quad}{\quad} = \quad$			

平均正解率 (r1) = 0.58 未満

臭気指数測定結果 = 10未満

オペレーター	計算チェック
秦(の)	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;"> 波 16.3.23 部 </div>

三点比較式におい袋法 測定記録

依頼番号 : 107496

顧客名 : 千葉市長 熊谷 俊人 様
測定対象 : 千葉県千葉市緑区平川町1020番1
試料名称 : 敷地境界 (風下)

採取年月日 : 平成30年3月12日
 判定試験
 実施年月日 : 平成30年3月13日

臭 質 : 判別不能

臭気指数測定結果: **10未満**

測定方法 : 平成7年環境庁告示第63号臭気指数及び臭気排出強度の算定の方法 (環境試料の方法)

注入量 [mL]	300				30		
希釈倍率 (M)	10				100		
パネルA	×	○	○				
パネルB	×	×	○				
パネルC	×	○	○				
パネルD	×	×	×				
パネルE	○	×	×				
パネルF	○	○	○				
平均正解率	$r1 = \frac{9}{18} = 0.50$			$r0 = \frac{\quad}{\quad} = \quad$			

平均正解率 (r1) = 0.58 未満

臭気指数測定結果 = 10未満

オペレーター	計算チェック
秦 (の)	